

清酒発祥の地、奈良で 初めて酒米品種の育成に成功！

知事定例記者会見資料
令和6年10月9日(水)

食農部
農業水産振興課 藤井、奥谷
内線 3840、3843

清酒発祥の地、奈良で初めて酒米の育成に成功！

食農部
農業水産振興課

【現状】

- ◆ 本県で栽培されている主な酒米品種は「山田錦」（兵庫県育成品種）、「露葉風」（愛知県育成品種）。両品種とも、栽培は中山間地域が中心。
- ◆ 水稲について、これまで県が育成した品種はなかった。
- ◆ 奈良県酒造組合は、奈良県独自の品種を使用したオリジナル清酒の製造を要望。

奈良県農業研究開発センターにて 奈良県で初となる酒米新品種「なら酒1504」の育成に成功

[なら酒1504の特長]

- ・ 平坦地域での栽培適性が高い。
- ・ 他の酒米品種と比べて草丈が低く倒れにくいいため、栽培しやすい。



「なら酒1504」の玄米

【今後の振興方針】

奈良県、奈良県農業協同組合、奈良県酒造組合で連携し、

- ・ 平坦地での栽培用品種として生産を振興。
- ・ 奈良県で育成、収穫された酒米で「奈良県オリジナル清酒」を販売。

清酒発祥の地、奈良で初めて酒米の育成に成功！

食農部
農業水産振興課

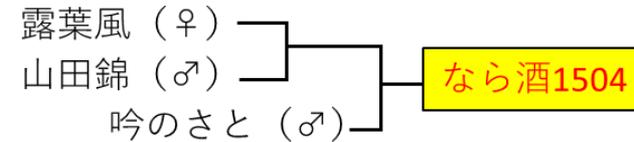
育成経過

平成24年 奈良県農業研究開発センターにて育成開始
令和3年 現地栽培試験、醸造適性試験開始

〔奈良県農業研究開発センター、奈良県農業協同組合、
奈良県酒造組合での共同研究〕

6年4月 「なら酒1504」の品種登録出願（出願番号：第37411号）
8月 品種登録出願公表（農林水産省告示第1648号）

なら酒1504系の育成



「なら酒1504」の穂

令和6年度の取り組み

○奈良オンリーワン酒米産地育成事業（R6～R8）

- ・高品質生産のための大規模実証圃の設置

R6年度実証圃面積 6.32 ha（斑鳩町、田原本町、広陵町）

○清酒の生産

- ・令和6年度は奈良県酒造組合加入業者のうち13事業者が醸造を予定。

清酒生産量（見込み） 一升瓶2万本相当



生産圃場における
栽培の様子

目標（R11年）

栽培面積 14 ha、 清酒生産量 一升瓶7万本相当